

レジメンスケジュール

診療科	消化器外科
適応	切除不能 進行・再発大腸癌
レジメン	大腸CAPIRI+Bmab療法

申請・改訂日	2020年6月
備考	

クール関連	
-------	--

使用した臨床データ	
適正使用ガイド、がん化学療法レジメンハンドブック	

全クール																				
投与順	抗がん剤	薬品名	投与量	投与方法	時間・速度	備考	day1	day21	
①		デキサメタゾン注	9.9mg	メイン	15分		○												終了	
①		グラニセトン注	3mg				○													
①		生理食塩液	50mL				○													
②	○	ペバシズマブ	7.5mg/kg	メイン	初回90分 2回目60分 3回目30分可能		○													
		生理食塩液	100mL																	
③	○	イリノテカン	200mg/m ²	メイン	90分	遺伝子多型に注意	○													
		5%ブドウ糖液	250mL																	
④		生理食塩液	50mL	メイン	全開		○													
⑤	○	カペシタビン	1600mg/m ² /day	内服	1日2回朝夕		day1-14後休薬(2投1休)													
			E法(800mg/m ² /回) 体表面積2.07m ² 以上:3600mg/day 体表面積1.69~2.07m ² :3000mg/day 体表面積1.31~1.69m ² :2400mg/day 体表面積1.31未満:1800mg/day																	

カペシタビン(E法)

体表面積	1回用量		
	初回投与量	減量段階1	減量段階2
1.26 m ² 未満	900 mg (3錠)	600 mg (2錠)	600 mg (2錠)
1.26 m ² 以上 1.31 m ² 未満		900 mg (3錠)	
1.31 m ² 以上 1.69 m ² 未満	1,200 mg (4錠)		
1.69 m ² 以上 1.76 m ² 未満			
1.76 m ² 以上 1.88 m ² 未満	1,200 mg (4錠)		
1.88 m ² 以上 2.07 m ² 未満		1,800 mg (6錠)	
2.07 m ² 以上 2.26 m ² 未満	1,500 mg (5錠)		
2.26 m ² 以上			

減量・中止基準

イリノテカン、カペシタピン両薬剤

副作用	程度	薬剤
白血球減少	3000/mm ³ 未満または急激な減少傾向があるなど骨髄抑制が疑われるとき	イリノテカン投与を中止または延期
好中球減少	G3以上または2週間以上持続するG2	1段階減量
血小板減少	G3以上または2週間以上持続するG2	1段階減量
	100000/mm ³ 未満または急激な減少傾向があるなど骨髄抑制が疑われるとき	イリノテカン投与を中止または延期
下痢、口腔粘膜炎	2週間以上持続するG2	1段階減量
手足症候群	G2以上	カペシタピンのみ1段階減量
その他の非血液毒性	G3以上または2週間以上持続するG2	1段階減量
腎障害	中等度の腎障害 (Ccrが30~50mL/min)	カペシタピン1段階減量
	重篤な腎障害 (Ccrが30未満mL/min)	カペシタピン投与中止

ベバシズマブ

副作用	程度	処置
高血圧	G1 (症状はなく一過性の拡張期血圧の20mmHgの上昇、以前正常であった場合150/100mmHgへの上昇)	特に介入は必要としない。投与継続可能だがモニタリングを継続
	G2 (再発性、持続性または症状を伴う拡張期血圧の20mmHgの上昇、以前正常であった場合150/100mmHgへの上昇)	降圧薬 (単剤) による薬物治療が必要となる場合がある。投与継続可能だがモニタリングを継続
	G3 (2種類以上の降圧薬または以前より集中的な治療を必要とする場合)	血圧コントロールが可能になるまで休薬
	G4 (高血圧性脳症や高血圧性クレーゼなど、生命を脅かす場合)	投与中止、以後再投与はしない
出血	重度的の場合	投与中止、以後再投与はしない
蛋白尿	G1 (1+または0.15~1g/24h)	特に介入は必要としない。投与継続可能だがモニタリングを継続
	G2 (2+~3+または1~3.5g/24h)	G1に回復するまで休薬
	G3 (4+または3.5g/24h超)	G1に回復するまで休薬
	G4 (ネフローゼ症候群)	投与中止、以後再投与はしない
消化管穿孔、瘻孔	発現時	投与中止、以後再投与はしない
損傷治癒遅延	発現時	投与中止、治癒するまで再開しない
血栓塞栓症	発現時	投与中止、以後再投与はしない
可逆性後白質脳症症候群	発現時	投与中止、以後再投与はしない
骨髄抑制、感染症	発現時	投与中止
うっ血性心不全	発現時	投与中止、以後再投与はしない
間質性肺炎	発現時	投与中止、以後再投与はしない
血栓性微小血管症	発現時	投与中止、以後再投与はしない
解離	発現時	投与中止、以後再投与はしない